

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
40	財政調整基金の確保		財政改革課	2-3-1-002	新規				
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目 財政基盤の強化と計画的な財政運営	中項目 財政健全性の維持、経費の節減						
取組概要	小山市の財政調整基金は現在適正規模を下回る残高になっていることから、年度間の財源調整や不測の事態に対応するため、適正規模残高の確保に努め、財政調整基金残高を20億円とする。		達成目標	平成31年度の財政調整基金残高20億円	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
執行差金凍結の完全実施、投資的経費の入札差金の完全凍結の徹底	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
財政調整基金残高	目標値	12億円	14億円	16億円	18億円	20億円	20億円	12億円	60.0%
	実績値	12億円	12億円	12億円					
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	執行差金凍結の完全実施、投資的経費の入札差金の完全凍結の徹底		水害による不測の支出があったものの、執行差金・入札差金の凍結や執行留保の取組みにより目標額に届く積み立てを行うことができた。また、実質収支は前年度比2億円の増となった			引き続き目標額を積み立てられるよう差金凍結・執行留保に取り組む。			
			進捗度	B 計画通り					
H28	執行差金凍結の完全実施、投資的経費の入札差金の完全凍結の徹底		例年の取組は実施したが、法人市民税の法人割約7億円の減収及び地方交付税の落ち込みにより、目標額の積み立てを行うことができなかった。			引き続き目標額を積み立てられるよう差金凍結・執行留保に取り組む。			
			進捗度	C 計画よりやや遅い					
H29	執行差金凍結の完全実施、投資的経費の入札差金の完全凍結の徹底		取組の結果、実質収支は前年比4.6億円の減となったため、目標の積立を行うことができなかった。			目標額の積み立てに向け、歳出抑制のため入札差金凍結・執行留保に取り組む。			
			進捗度	C 計画よりやや遅い					
H30	執行差金凍結の完全実施、投資的経費の入札差金の完全凍結の徹底								
			進捗度						
H31	執行差金凍結の完全実施、投資的経費の入札差金の完全凍結の徹底								
			進捗度						